



気象教育部主催「山に役立つ気象講座」受講生募集

皆さんは山行に際し、どのようにして「気象判断」を行っていますか？

デジタル時代の今はスマホさえあれば大概のことが出来るようになりました。有料アプリの会員になれば、自分の行きたい山域の天気情報も簡単に入手出来ます。ただ、その情報を如何に自分の山行に落とし込むかは、自身での判断が必要となります。

本講座では、テレビ・アプリなどで見る地上天気図の読み方(天気・前線・等圧線・高気圧・低気圧など)や気象現象のイロハを理解した上で、天気を予想するためには欠かすことが出来ない高層天気図の読み方などを説明します。「気象の勉強は初めて」の方も「何度か勉強したが、予想までは出来ない」といった方にも学んで頂ける内容を用意しています。

今年度は5回シリーズで行います。最終回は通常の講義に加え、実践気象講座で講師をお願いしている気象予報士の川邊昭治先生による特別講義や雲観察も予定しています。

「山に役立つ気象講座」は県連・気象講座の基礎編と位置付けています。「気象に興味がある」「天気の見方を学びたい」「山行前にどのようにして天気を見れば良いのかを理解したい」という方には是非とも受講頂ければと思います。

下記要領にて募集しますので、奮ってお申し込みください。

講座名 : 「山に役立つ気象講座」 5回シリーズ
(リモート講義は19:30~21:30の2時間で、Webexにて行います。)

内 容 : 第1回 5月13日(水) 「地上天気図を読む」
(兵庫区文化センター:18:30~20:30)

第2回 5月27日(水) 「大気のしくみ」 (リモート)

第3回 6月10日(水) 「高層天気図の基礎と応用」 (リモート)

第4回 6月24日(水) 「週間予報図の読み方」 (リモート)

第5回 6月27日(土) 「観天望気」「短期予報図の読み方」ほか
(兵庫区文化センター(未確定):10:00~16:30)

受講料 : 2,000円(会場費・講師料などに充当する予定です。ご理解のほどお願いします。)

テキスト : PDFにてお送りします。(各自印刷頂きます。)

受講申込 : QRコードまたは下記URLからお願いします。

<https://forms.gle/gjAam3A4Wb2baQzA9>

締め切りは4月26日(日)です。受講料の振込先は、受付終了後に案内します。



問い合わせ先 : 気象教育部 藤原敬和 (samueladams1964@yahoo.co.jp)

気象教育部では、各会に対する出前講座として「気象講習」や「天気図作成講習」を行っています。ご希望の会は気象教育部までお問い合わせください。